

総務広報委員会事業計画表

委員長名 松田 拓郎 印

<p>【テーマ】 総務活動を全うし、全員広報でJC活動・運動を発信しよう</p> <p>【主旨】 明るい豊かな社会の実現には、秋田青年会議所が築いてきた総務活動の確実な実行と、今まで以上にメンバーの広報意識を高め、より多くの地域住民の理解と協力を得る必要があります。 そのために、メンバーがJC活動・運動に専念できるように諸業務を迅速かつ正確に行い、また、メンバー一人ひとりへ全員広報の意識変革を促すことで、輝くあきたの創造を目指します。</p>	<p>【具体的内容】 (1) 理事会の議事録を作成します。 (2) 基本資料の発信・会員名簿の作成をします。 (3) 総会の設営・運営を行い、議事録を作成します。 (4) JCニュースの企画、編集、ホームページやFacebookの管理運営をします。 (5) より広くJC運動を発信するために全員広報を目指し、新たな手法を検討し実践します。 (6) 2018年度のJC活動・運動を振り返り、次年度へつなげる場を設営し、運営します。</p> <p>【進め方】 (1) (2) (3) 委員会で行います。 (4) 各委員会と連携し、委員会で行います。 (5) 新たな手法を委員会内で検討の上、実践します。 (6) 常任理事と連携し、日時・会場を選定の上、委員会で行います。</p> <p>【成果発表の方法と時期】 (1) 毎月の理事会にて報告します。 (2) -①基本資料をホームページで公開します。 (2) -②会員名簿を発行します。 (3) 3月開催の通常総会にて行います。臨時総会については1月、9月開催のほか、随時対応します。 (4) JCニュースを毎月発行します。ホームページやFacebookについては随時更新します。 (5) 随時検討、実践します。 (6) 12月例会にて行います。</p>															
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
主要事業スケジュール				臨時総会 京都会議		通常総会		ASPAC (鹿児島)		ブロック大会 (鹿角) サマコン		臨時総会 青年フォーラム (三沢)	全国大会 (宮崎)	世界会議 (コア)		
例会担当												例会準備			担当例会	
委員会年間スケジュール	理事会(候補者会議を含む)議事録作成 前年度より引き継ぎ 総会準備	各種広報手段の検討	HP等の運営管理及びJCニュース企画発信 総会準備	LOM内外へ向けた広報活動の実施 基本資料の発信 臨時総会設営・議事録作成		通常総会設営・議事録作成			総会準備			会員名簿の作成	次年度へ引き継ぎ			

会員拡大・資質向上委員会事業計画表

委員長名 宇佐美 洋介 印

<p>【テーマ】 明日のあきたのために、一意専心に会員拡大を！</p> <p>【主旨】 秋田青年会議所が今後も明るい豊かな社会実現に向かってJC運動を積極的に推進していくためには、多くの人々に自ら入会したいと思われる団体に成長し、さらなる会員拡大を図ることが必要だと考えます。 そこで、我々一人ひとりの資質を向上させ、全メンバーで会員拡大運動に取り組むことで30名の拡大を目指します。</p>	<p>【具体的内容】 (1) 全メンバーで拡大の必要性を再認識し、会員拡大運動に取り組み、志を同じうするメンバーを30名拡大します。 (2) 仮会員の参加しやすい環境作りに努め、秋田青年会議所への理解を深めてもらいます。 (3) より多くの人々に秋田青年会議所・秋田青年会議所メンバーの魅力のアピールします。 (4) 秋田青年会議所メンバー一人ひとりの資質向上を図り、市民が憧れる存在に成長します。</p> <p>【進め方】 (1) ①入会候補者の情報収集・リストの随時更新、発信を行います。 (1) ②会員拡大会議の企画・実施及び各委員会の担当委員を決め各委員会への訪問を行い、全メンバーの協力を得て会員拡大運動を行います。 (1) ③シニアクラブ会員にも情報提供・共有、ご協力を仰いで情報収集に努めます。 (2) JCの基礎知識・意義を学ぶ場を企画・実施します。 (3) より多くの人々に秋田青年会議所・秋田青年会議所メンバーの魅力伝える機会を企画・実施します。 (4) ①講師を招いて会員の資質向上につながる企画を検討・実施し検証します。 (4) ②①で学び・身につけた成果を検証する機会を企画・実施します。</p> <p>【成果発表の方法と時期】 (1) ①③理事会・委員会・各委員会訪問・会員拡大会議にて行います。 (1) ②各委員会訪問・会員拡大会議にて行います。 (2) JCスクールにて行います。 (3) 異業種交流会にて行います。 (4) ①担当例会にて行います。 (4) ②会員拡大会議・異業種交流会・JCスクールにて行います。</p>														
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
主要事業スケジュール				京都会議 臨時総会		通常総会		ASPAC (鹿児島)		ブロック大会 (鹿角) サマコン		青年フォーラム (三沢) 臨時総会	全国大会 (宮崎)	世界会議 (ゴア)	
例会担当		例会準備		→	担当例会										
委員会年間スケジュール	前年度からの引継ぎ		→	各委員会 訪問		面接式				異業種交 流会		面接式			→
	入会希望者募集			JCスク ール企画		→	上期JC スクール			JCスク ール企画		→	下期JC スクール		→
	リスト精 査・更新 候補者訪 問			会員拡大 会議											→

環境運動推進委員会事業計画表

委員長名 長谷部 崇 印

<p>【テーマ】 あきたの自然の恩恵に気づき、環境運動の輪を広げよう！</p> <p>【主旨】 我々は、あきたの豊かな自然を守るため、環境運動の必要性を周知するとともに、さまざまな運動を実施してきました。しかし、多くの企業がその必要性を理解しているものの、効果が分かりにくいなどの要因から、環境運動を実践できている企業が一部である現状があります。 そこで、自然の恩恵に気づいてもらうとともに、多くの企業が取り組める環境運動の手法を学び、実践してもらうことで、あきたの永続的な自然環境の保護を目指します。</p>	<p>【具体的内容】 (1) サケの稚魚放流事業を企画・実施し、自然の恩恵と環境運動の大切さを参加者に伝えます。 (2) 企業に自然の恩恵について気づいてもらうとともに、多くの企業が実践できる環境運動を参加者に伝えます。 (3) (2) で学んだ企業が実践できる環境運動をもとに、企業が始めた環境運動の事例及びその後の計画について発表を行い、参加者に効果の見える環境運動の具体的方法を伝えます。</p> <p>【進め方】 (1) 行政や他団体と連携し、企画・実施します。 (2) 有識者と環境運動を実施している企業の担当者をお招きし、講演形式の事業を企画・実施します。 (3) 有識者と環境運動を始めた企業の担当者をお招きし、発表形式の講評会を企画・実施します。</p> <p>【成果発表の方法と時期】 (1) 担当例会Ⅰにて実施します。 (2) 6月に事業を実施します。 (3) 担当例会Ⅱにて実施します。</p>														
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
主要事業スケジュール				京都会議		通常総会		ASPAC (鹿兒島)		ブロック大会 (鹿角) サマコン		青年フォーラム (三沢)	全国大会 (宮崎)	世界会議 (ゴア)	
例会担当				例会準備	→	→	担当例会Ⅰ		例会準備	→	→	担当例会Ⅱ			
委員会年間スケジュール	前年からの引継ぎ	→	→		事業の企画検討	事業準備	→	→	事業実施	→	→	事業の報告			

少子化対策推進委員会事業計画表

委員長名 佐々木 慶太 印

<p>【テーマ】 企業で取り組む少子化対策！あきたの輝く未来を創造しよう！</p> <p>【主旨】 少子化問題は、市場の縮小や労働人口の減少など企業活動にも影響を与える経済的な側面も持っています。 行政や様々な団体が問題解決に向け活動を行っていますが、企業もこの問題への理解を深め、行動していくことが少子化対策の促進につながると考えます。 そこで、企業の大小に関わらず、多くの企業が実践できる少子化対策を企画・発信することで、子育てを安心してできるあきたの創造を目指します。</p>	<p>【具体的内容】 (1) 少子化問題とこれからの企業の在り方について、J Cメンバーが学ぶ場を設けます。 (2) 少子化問題と企業の関連性について、企業の理解を深め、結婚・出産・子育てを安心してできる環境づくりを提案します。 (3) 企業が実施した少子化対策を検証し、より効果的、かつ継続的に企業が取り組める対策を発信します。</p> <p>【進め方】 (1) 少子化問題の現状について、行政や有識者と連携し、J Cメンバーを対象とした勉強会を企画・実施します。 (2) 行政、他団体、企業と連携し、多くの企業が実践できる少子化対策を考え、発信していきます。 (3) (2) で提案した対策を実施した企業の具体例を検証し、さらに多くの企業に少子化対策を発信します。</p> <p>【成果発表の方法と時期】 (1) 少子化対策勉強会にて行います。 (2) 担当例会 I にて行います。 (3) 10月事業にて行います。</p>														
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
主要事業スケジュール				京都会議		通常総会		ASPAC (鹿児島)		ブロック大会 (鹿角) サマコン		青年フォーラム (三沢)	全国大会 (宮崎)	世界会議 (ゴア)	
例会担当						例会準備	→		担当例会 I						
委員会年間スケジュール	前年度からの引継ぎ	→													
	行政・他団体からの情報収集		少子化対策勉強会			例会準備 少子化対策勉強会実施	→		例会実施 例会を踏まえた事業の企画・検討	事業準備			事業実施		

あきたの魅力発信委員会事業計画表

委員長名 森澤 泰彦 印

<p>【テーマ】 誇るべきあきたの魅力を発信し、地域の発展へつなげよう！</p> <p>【主旨】 あきたには地域に根ざした誇るべき魅力が数多くあります。地域愛が低下していると言われる現在、人々が地域の魅力を再認識することが必要であると考えます。 そこで、これまで取り組んできたあきたの発酵醸造文化の魅力を発信するとともに、誇るべきあきたの魅力を新たな舞台で発信することで、より多くの人々にあきたへの愛着を深めていただき地域の発展を目指します。</p>	<p>【具体的内容】 (1) 公益社団法人秋田青年会議所として、2018年度の活動方針を発信する場を設けます。 (2) 誇るべきあきたの魅力を発信する事業を実施します。 (3) 秋田醸しまつりを通じてあきたの発酵醸造文化を発信します。 (4) 秋田醸しまつりとの今後の関わり方を検討します。</p> <p>【進め方】 (1) 新年例会を企画・運営します。 (2) あきたの魅力を調査し、効果的な発信方法を検討し企画・実施します。 (3) 協力団体と連携し秋田醸しまつりを企画・実施します。 (4) -①委員会にて随時検討し、オープン委員会にて意見交換します。 (4) -②①を踏まえて今後の方向性をまとめます。</p> <p>【成果発表の方法と時期】 (1) 担当例会Ⅰとして新年例会にて行います。 (2) 事業にて実施します。 (3) 担当例会Ⅱとして秋田醸しまつりを実施します。 (4) -①オープン委員会を実施します。 (4) -②理事会と秋田醸しまつり実行委員会にて報告します。</p>															
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
主要事業スケジュール				京都会議		通常総会		ASPAC (鹿児島)		ブロック大会 (鹿角) サマコン		青年フォーラム (三沢)	全国大会 (宮崎)	世界会議 (ゴア)		
例会担当	例会準備		→	担当例会Ⅰ					例会準備			→	担当例会Ⅱ			
委員会年間スケジュール		事業調査	→	事業準備					→	事業実施	事業検証	→				
				オープン委員会準備				→	オープン委員会	検討結果の報告						
	前年度より引き継ぎ		→	実行委員会運営									→	秋田醸しまつり実施	事業検証	→

自立型青少年育成委員会事業計画表

委員長名 草薙 康平 印

<p>【テーマ】 子供の考える力を伸ばし、自立した心を育もう</p> <p>【主旨】 主体性が養われず自立心が育たない子供が増える中、親のみならず周りの大人が適切な距離で関わることは、子供が自立していく上で重要となります。 そこで、大人と子供の適切な関わり方を学ぶとともに、子供の主体性を養うことで、自立した子供の育成を目指します。</p>	<p>【具体的内容】 (1) 子供の自立を支援していけるよう、大人と子供の適切な関わり方について学びます。 (2) 伝統芸能の体験を通して、自ら考え目標を設定させることで、子供の主体性を養います。 (3) 主体性を持って行動することを実体験を通して学ばせることで、子供の自立心を育成します。 (4) 第22回わんぱく相撲秋田ブロック大会の主管LOMとして対応します。</p> <p>【進め方】 (1) 有識者をお招きし、講演形式の例会を実施します。 (2) (3) 他団体と連携し、体験型の事業を企画・実施します。 (4) 秋田ブロック協議会と連携し、対応します。</p> <p>【成果発表の方法と時期】 (1) 担当例会Ⅰにて実施します。 (2) 事業にて実施します。 (3) 担当例会Ⅱにて実施します。 (4) 随時対応及び報告をします。</p>														
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
主要事業スケジュール				京都会議		通常総会		ASPAC (鹿兒島)		ブロック大会 (鹿角) サマコン		青年フォーラム (三沢)	全国大会 (宮崎)	世界会議 (コア)	
例会担当					例会準備	→		担当例会Ⅰ 例会準備	→		担当例会Ⅱ				
委員会年間スケジュール	前年度からの引継ぎ		→				事業の企画・検討		→	事業実施					
							わんぱく相撲の対応		→						

